



クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔 臨床検査室 〕

指標名

指衛生 5 つ(患者に触れる前・清潔無菌操作前・体液に暴露するリスクの後・患者に触れた後・患者の周囲に触れた後)のタイミング順守率の向上

目標・ゴール

達成率 90%以上

目標・ゴール達成による効果

手指衛生 5 つのタイミング遵守測定(直接観察法)において、すべてのタイミングで 90%以上の実施評価を得た。大学病院・東病院合わせ、職種別、部門別に於いても高い評価を得た。

WHO は手指衛生の改善により病院で起こる感染症の 30%を減らせると提言されている。

今回の遵守率は感染防止に寄与し、医療の質保証に貢献したと考える。

目標・ゴールに対する成果の状況

[成果] 2023 年度 99%実施率



目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- S :大幅に目標を上回った
- A⁺:目標を多少上回って達成
- A :目標を達成
- B⁺:目標を少し下回った
- B :目標を下回った
- C :目標を大幅に下回った
- :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

患者だけでなく医療従事者をも院内感染から守るため、手指衛生の適切なタイミングでの遵守率を90%以上に維持することが重要である。この取り組みを継続することで、医療の質が向上し、患者に安心・安全な医療を提供できると考える。